

指定管理施設の管理運営評価表(評価対象年度:令和4年度)

担当部署名	飯高地域振興局地域振興課
評価対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日
評価対象年度指定管理料	810,163 円

1.施設の概要等

施設の概要	名称	松阪市飯高グリーンライフ山林舎
	所在地	松阪市飯高町波瀬812番地1
	設置目的	森林の持つ公益的機能に対する認識を深めつつ社会的要請に対応し、森林の総合利用を図り保健休養と潤いの場をつくり、併せて観光と交流事業を有機的に連携させて地域の活性化に資することを目的とする。
	設備の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・造成地面積 10,040㎡ ・休養宿泊施設 木造2階建 468㎡ 収容人員 32人 ・体験施設(木工陶芸教室) 2教室 木造平屋建 179㎡ 木工教室 ・テニスコート 2面 1,330㎡ ・取付道及遊歩道兼散策路 延長 507m ・その他 植栽、修景施業等

2.指定管理者の概要等

指定管理者	名称	合同会社 山林舎
	所在地	松阪市飯高町波瀬811
指定管理業務の内容		<ul style="list-style-type: none"> ○山林舎の運営企画に関する業務 ○山林舎の維持管理に関する業務 ○山林舎の団体登録に関する業務 ○山林舎の利用の許可に関する業務 ○山林舎の利用料金に関する業務
業務運営実施状況	管理業務の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 営業日数 343日 ○ 宿泊人数 大人 1,538人 ○ 小人数 132人 ○ 日帰り食事他 16人 ○ 陶芸教室 123人 ○ 遊水施設 142人 ○ テニス 46人
	サービスの質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○地域おこし協力隊との連携 ○毎日のブログの更新 ○地域の食材を使用した料理メニューの提供 ○ネットワークR166の連携
	施設・設備等の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ○老朽化したボイラーの修繕を行った。 ○敷地内外の設備の良好な状態で保つために、定期的な点検や維持管理に努めた。

指定期間 令和2年4月1日 ~ 令和5年3月31日

(単位:円)

		事業計画	事業収支実績					
			令和2年度	令和3年度	令和4年度			
事業収支推計	収入	指定管理料	810,163	953,606	900,174	810,163		
		営業収入	20,150,000	10,796,368	14,933,720	16,416,596		
		営業外収益		2,124,861	9,605	1,482,467		
		その他委託料		49,446	43,760			
		負担金		179,761	47,583			
		計(A)	20,960,163	14,104,042	15,934,842	18,709,226	0	0
支出	人件費	6,988,000	3,523,037	2,890,377	3,859,275			
	事務費	1,349,163	1,552,440	1,507,863	1,560,145			
	事業費	12,623,000	10,065,403	14,994,314	13,446,118			
	その他の支出							
	計(B)	20,960,163	15,140,880	19,392,554	18,865,538	0	0	
収支差引額(A)-(B)		0	-1,036,838	-3,457,712	-156,312	0	0	

3.指定管理者業務運営項目別評価

評価項目		指定管理者自己評価		担当部署評価	
業務運営項目	内容	採点	判定	採点	判定
管理業務の実施状況	①施設の目的や基本方針の確立	4	B	4	B
	②施設設置目的の達成度	4		4	
	③利用者数	4		4	
	④運営状況	5		4	
	⑤職員の配置状況・勤務実績	4		3	
	⑥意思疎通	5		4	
	⑦各種管理記録等の整備・保管	4		4	
	⑧地域の振興・活性化	5		4	
サービスの質の向上	①施設利用状況及び利用者数増加への取り組み	4	A	3	B
	②利用者の平等な利用	5		4	
	③適切な情報提供	5		4	
	④利用促進・PR	5		3	
	⑤非常時・緊急時の対応	5		4	
	⑥苦情解決体制及び対応	5		3	
	⑦自主事業	4		3	
	⑧利用者アンケートの実施	5		4	
施設・設備等の維持管理	①建物・設備の保守点検	4	A	4	B
	②備品・什器等の保守点検	5		4	
	③修繕業務	4		3	
	④樹木・植栽等管理業務	4		3	
	⑤清掃業務	5		3	
	⑥鍵管理	5		4	

【(注1)のみ指定管理施設の管理運営評価表作成要項の評価基準1-(2)の採点基準にて評価】

4.総合評価

指定管理者自己評価	担当部署評価
【努力した点・成果等】 ○夏休みの期間、新型コロナウイルス感染症の拡大等によりキャンセルが多く発生したが、全国旅行支援などの施策により利用客数については、微増となった。 ○地域との連携を図るため、公民館活動の講師や地元の中学校、高校の学習の手助けを行った。 ○ホームページやSNSを利用して地域の情報などの発信を積極的に行った。 ○宇陀市や東吉野村の観光施設への訪問、ネットワークルート166会員と共同で施設の情報発信を行った。	【評価すべき点】 ○SNS等を活用し、地域の情報(開花状況や季節によつての見所など)や近隣施設の情報発信を積極的に取り組まれた。 ○新型コロナウイルス感染症の影響により、繁忙期の夏休みにキャンセルが多く発生したが、営業努力によりコロナ以前の収入までに回復した。
【改善すべき点】 ○アフターコロナを見据え、利用客数の増加を図るため、さらなる情報発信に努めたい。 ○地域のお祭りなどのイベントも開催が予想されるため、できる限りの協力をを行い、地域との連携を深めていく。 ○原材料、光熱費等の値上がりが続くため、コストの見直しを行いながら利用客が快適に過ごしていただける運営に努めたい。	【指導すべき点】 ○令和4年度はコロナ以前の収入に回復したが、厳しい経営状況は続いている状況であるため、さらなる収益増を図られたい。 ○地域との連携を深め、地域住民の利用促進を図られたい。
<p>○本施設は、観光交流人口の増加に向けての様々な取組の受け皿として、地域の活性化に欠かせない施設である。 ○令和4年度収支は、コロナウイルスの影響もありキャンセルが続くこともあったが、コロナ以前の収入までは回復させることができた。しかし引き続き厳しい経営状況であるため、地域内団体やネットワークルート166など地元企業との連携を深め、集客アップを行い、経営基盤の強化を図り、民営化への素地が整うよう努力を行われたい。</p>	

点数	採点基準	
5	優良	協定等で定めた水準以上のサービスが提供されているとともに、独自の新たなサービスが提供されている。
4	良	協定等で定めた水準以上のサービスが提供されている。
3	普通	協定等で定めた水準のサービスが提供されている。
2	やや劣る	協定等で定めた水準のサービスが一部提供されていない。
1	劣る	協定等で定めた水準のサービスが多くの業務で提供されていない。早急に改善が必要である。

評価	評価の判定基準
A	5が半分以上かつ残りも3以上
B	全てが3以上
C	2が含まれる
D	1が含まれる